



第6回東北大学脳科学グローバルCOE キャリアパスセミナーの お知らせ

キャリアパスセミナーでは、主に、生命科学で専門教育(主に修士以上)を修められた上で、アカデミックとは異なるキャリアを積まれた方を中心にお招きして、御経験をもとに、キャリア形成について語って頂きます。第6回は、国の機関で政策立案のキャリアを積まれている講師の方をお招きします。

日時 2009年5月8日(金)17:30～19:00

会場 星陵キャンパス・5号館2階 201 セミナー室

演者 吉田 明 先生

(自然科学研究機構生理学研究所多次元共同脳科学推進センター・特任教授)

演題 「科学技術政策の企画・立案・実施に求められる科学と行政に関わる専門性」

講演概要

国が支援する科学技術はどのような制度の上で成り立っているのでしょうか。その仕組みがどう企画・立案・実施され、その中で専門的な知識がどのように求められているのかについてお話しします。私自身は民間の研究所、私学、国立大学の教職員を経て、ファンディング機関に当時新しく設置された将来の研究領域を企画・立案する組織で仕事をする機会を得ました。そのような私自身のキャリアの中で考えたことを含めて、事例をお示しすることによって政策立案といった職務について考えていただくきっかけになればと思います。

加えて「アカデミックフリーダム」がなぜ歴史的に許容されてきたのかについても一緒にディスカッションができることを期待しています。

演者略歴

1986年大阪大学理学部生物学科卒、1991年同理学研究科生理学専攻修了(理学博士)、同年三菱化学生命科学研究科特別研究員、1993年早稲田大学人間総合研究センター助手、1997年長崎大学薬学部助教授、2004年科学技術振興機構研究開発戦略センターフェローを経て、2008年自然科学研究機構生理学研究所特任教授。専門は分子神経科学。

*聴講は、脳科学グローバルCOE関係者に限らず、どなたでも歓迎します。

連絡先:脳科学 GCOE 事務局 (長神風二) 内線 7908